

日 時 2023年4月25日(火)16:00~16:35

場 所 埼玉医科大学本部棟地下1階第4講堂(全委員数15名、定足数10名)

出席委員：山本啓二(委員長)、丸山敬、松尾幸治、照井康仁、菊池透、鈴木朋子、常深祐一郎、杉本修、
柿沼望江、小和瀬由美子、佐俣智陽、太田幸夫、小林大介(13/15)

欠席委員：舟久保ゆう(副委員長)、門野夕峰(2/15)

記

【審議事項】

《新規申請》

- ◎ アヅヴィ合同会社の依頼による日本人の反復性片頭痛患者における片頭痛予防を目的とした、atogepant 経口投与の有効性、安全性及び忍容性を評価する、実薬継続投与を伴う第Ⅱ/Ⅲ相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験(No.1170)

審議概要：新規申請に関して、治験分担医師より治験の概要、治験実施計画書、説明文書・同意文書等の申請資料の説明があった。委員より質問事項が提示され、治験分担医師より回答がなされた。それらを含め、当院での治験の実施に関して、審議した。

審議結果：修正の上承認

- ◎ ファイザー株式会社の依頼による血友病B患者を対象としたPF-06838435の第3相試験(No.1171)

審議概要：新規申請に関して、治験責任医師より治験の概要、治験実施計画書、説明文書・同意文書等の申請資料の説明があった。委員より質問事項が提示され、治験責任医師より回答がなされた。それらを含め、当院での治験の実施に関して、審議した。

審議結果：承認

《治験実施の一部変更、重篤な有害事象、安全性情報等に関する報告、実施状況報告等》

- ◎ エーザイ株式会社の依頼によるBAN2401の第Ⅱ相試験(No.999)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402(Bardoxolone methyl)の第Ⅲ相試験(No.1046)

審議概要：重篤な有害事象に関する報告書、安全性情報等に関する報告書、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ (製造販売後臨床試験国内管理人)シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象としたFilgotinibの長期継続投与試験(No.1053)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ エーザイ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象とした BAN2401 の第Ⅲ相試験 (No.1065)
審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ MSD 株式会社の依頼による肝細胞がん患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 (No.1066)
審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼によるインヒビターを保有しない血友病 A 及び B 患者を対象とした concizumab の予防治療における有効性及び安全性の検討 (No.1071)
審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ アレクシオンファーマ合同会社の依頼による、難治性全身型重症筋無力症小児患者を対象としたエクリズマブの有効性、安全性、薬物動態及び薬力学を評価する非盲検、多施設共同試験 (No.1077)
審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による、中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験 (No.1084)
審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社からの依頼による BMS-936558-01 の第Ⅲ相試験 (No.1091)
審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ アッヴィ合同会社の依頼による慢性片頭痛または反復性片頭痛を有する日本人被験者を対象として片頭痛予防のための atogepant 経口投与の長期安全性および忍容性を評価する、第Ⅲ相、多施設共同、非盲検、52 週にわたる継続投与試験 (No.1094)
審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ アッヴィ合同会社の依頼による慢性片頭痛または反復性片頭痛を有する日本人被験者を対象として片頭痛予防のための atogepant 経口投与の長期安全性および忍容性を評価する、第Ⅲ相、多施設共同、非盲検、52 週

にわたる継続投与試験(No.1095)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼によるアルツハイマー病患者を対象とした BIIB037 の第Ⅲb 相試験(No.1096)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ レクメド株式会社の依頼による小児を含む、先天性胆汁酸代謝異常症患者を対象とした RM1319 の第Ⅲ相試験及び製造販売後臨床試験(No.1099)

審議概要：説明文書・同意文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 田辺三菱製薬株式会社の依頼による ALS 患者を対象とした MT-1186 の第Ⅲ相試験 2(No.1103)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ MSD 株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象とした MK-7902(E7080)と MK-3475 の第Ⅲ相試験(No.1107)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ H. Lundbeck A/S 依頼による片頭痛患者を対象とした Eptinezumab の有効性および安全性を評価する第Ⅲ相試験(19140A)(No.1113)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ H. Lundbeck A/S 依頼による片頭痛患者を対象とした Eptinezumab の安全性を評価する長期継続投与試験(19140B)(No.1114)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル病を対象とした ACZ885 の第Ⅲ相試験(No.1115)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 中外製薬株式会社の依頼による非典型溶血性尿毒症症候群を対象とした R07112689 (クロバリマブ)の第Ⅲ相試験(No.1117)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による非糖尿病性腎臓病患者を対象とした異なる用量の BI 685509 を 20 週間経口投与したときの UACR 低下作用を検討するランダム化、(用量群内)二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験(No.1119)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ ファイザー株式会社の依頼による血友病 A 成人男性患者を対象とした PF-07055480 の第 3 相試験(No.1120)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ 株式会社アイコン・ジャパン(治験国内管理人)の依頼による成人の一次性免疫性血小板減少症患者を対象として efgartigimod(ARGX-113)PH20 皮下投与による有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相臨床試験(No.1121)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ 日本たばこ産業株式会社の依頼による JTE-051 第Ⅱ相臨床試験(No.1123)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ ノバルティスファーマ株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のない成人 aHUS 患者を対象とした LNP023 の第Ⅲ相試験(No.1126)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人)IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象として belantamab mafodotin とポマリドミド及びデキサメタゾンとの併用療法を、ポマリドミドとボルテゾミド及びデキサメタゾンとの併用療法と比較検討する第Ⅲ相試験(No.1127)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人)IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による Epcoritamab の第Ⅲ相試験(No.1130)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による高安動脈炎患者を対象としたウステキヌマブの第Ⅲ相多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験 (No.1132)
審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ 大塚製薬株式会社の依頼による ASTX030 の第Ⅰ相試験 (No.1134)
審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ ユーシービージャパン株式会社による強直性脊椎炎及び X 線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎を対象とした UCB4940 の長期安全性、忍容性及び有効性を評価する多施設共同、非盲検継続、第Ⅲ相試験 (No.1135)
審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ バイエル薬品株式会社の依頼による非糖尿病性慢性腎臓病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、第Ⅲ相試験 (No.1136)
審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるループス腎炎患者を対象とした AIN457 の第Ⅲ相試験 (No.1137)
審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 2 相無作為化、二重盲検試験 (No.1138)
審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 3 相非盲検試験 (No.1139)
審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ アストラゼネカ株式会社の依頼による水疱性類天疱瘡患者を対象としたベンラリズマブの第Ⅲ相国際共同試験 (No.1140)
審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- ◎ H. Lundbeck A/S 依頼による反復性群発痛患者を対象とした Eptinezumab の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相試験(19386A) (No.1141)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による原発性温式自己免疫性溶血性貧血患者を対象とした INCB050465(Parsaclisib)の第3相試験(No.1142)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ 株式会社アイコン・ジャパン(治験国内管理人)の依頼による成人の一次性免疫性血小板減少症患者を対象として efgartigimod (ARGX-113) PH20 皮下投与による安全性及び有効性を評価する多施設共同非盲検長期第Ⅲ相臨床試験(No.1143)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ 田辺三菱製薬株式会社の依頼による ALS 患者を対象とした MT-1186 の第Ⅲ相試験 4(No.1144)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ サノフィ株式会社の依頼による持続性又は慢性の免疫性血小板減少症 (ITP) の成人及び青年を対象とした rilzabrutinib(PRN1008)の第Ⅲ相試験(No.1145)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、説明文書・同意文書変更、被験者への支払いに関する資料変更、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による再発／難治性濾胞性リンパ腫患者及び辺縁帯リンパ腫患者を対象とした INCMOR00208 の第3相試験(No.1147)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ アレクシオンファーマ合同会社の依頼による成人皮膚筋炎患者を対象とした ラブリズマブとプラセボとの比較第2/3相試験(No.1148)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- ◎ インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による未治療びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫を対象とした tafasitamab の第3相試験(No.1149)
- 審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更に関して、治験の継続することの妥当性に

ついて審議した。

審議結果：承認

- ◎ (医師主導治験) 中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC 試験(No.1150)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人)シミック株式会社の依頼による日本人のスチル病(SJIA 及び AOSD)患者を対象とした anakinra の第Ⅲ相試験(No.1151)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、NOTE TO FILE 追加に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ (治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD の依頼によるびまん性皮膚硬化型全身性強皮症患者を対象とした HZN-825 とプラセボとの比較(No.1152)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ Biohaven Pharmaceuticals の依頼による片頭痛患者の予防療法を目的とした BHV-3000(rimegepant)の第Ⅲ相試験(No.1153)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、治験参加カード変更、レスキュー薬の使用記録変更、併用薬の使用記録変更、Thank You Letter 追加に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ Biohaven Pharmaceuticals の依頼による片頭痛患者の予防療法を目的とした BHV-3000(rimegepant)の第Ⅲ相試験(No.1154)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、治験参加カード変更、レスキュー薬の使用記録変更、併用薬の使用記録変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ Biohaven Pharmaceuticals の依頼による片頭痛患者の急性期治療を目的とした BHV-3000(rimegepant)の第Ⅱ/Ⅲ相試験(No.1155)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、被験者への支払い・予定される治験費用について変更、治験参加カード変更、レスキュー薬の使用記録変更、併用薬の使用記録変更、Thank You Letter 追加、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ Biohaven Pharmaceuticals の依頼による片頭痛患者の急性期治療を目的とした BHV-3000 (rimegepant) の第Ⅱ /Ⅲ相試験 (No.1156)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、被験者への支払い・予定される治験費用について変更、治験参加カード変更、レスキュー薬の使用記録変更、併用薬の使用記録変更、治験契約書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ (治験国内管理人)PRA ヘルスサイエンス株式会社の依頼による日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした lonapegsomatropin の第Ⅲ相試験 (No.1157)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、Memo 追加、治験参加カード変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 大塚製薬株式会社の依頼による急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤 (QW 製剤) の第Ⅲ相試験 (No.1158)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤 (QW 製剤) の長期投与試験 (No.1159)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による EffisayilTMON: 汎発型膿疱性乾癬 (GPP) 患者を対象とした spesolimab の安全性及び有効性を評価する非盲検、長期延長試験 (No.1160)

審議概要：安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 全薬工業株式会社の依頼による既存治療で効果不十分又は既存治療の実施が困難な活動性の関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の有効性及び安全性を検証する臨床第Ⅲ相試験 (No.1161)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、被験者への支払いに関する資料変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◎ 協和キリン株式会社の依頼による健康成人並びに全身性エリテマトーデス患者及び皮膚エリテマトーデス患者を対象とした KK4277 の第Ⅰ相試験 (No.1162)

審議概要：治験実施計画書変更、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による Iclepertin の統合失調症患者を対象とした第Ⅲ相継続試験 (CONNEX-X) (No.1163)

審議概要：治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による抗CD38 モノクローナル抗体及びレナリドミドを含む1～3 ラインの前治療歴がある再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象に、teclistamab 単剤療法と、ポマリドミド、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン (PVd) 又はカルフィルゾミブ及びデキサメタゾン (Kd) 併用療法を比較する第 3 相ランダム化試験 (No.1164)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更、治験薬概要書変更、治験契約書変更、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による自家幹細胞移植に非適応又は初回治療として自家幹細胞移植を予定していない未治療の多発性骨髄腫患者を対象とした teclistamab とダラツムマブ皮下投与製剤及びレナリドミドの併用 (Tec-DR) とダラツムマブ皮下投与製剤、レナリドミド及びデキサメタゾンの併用 (DRd) を比較する第 3 相ランダム化試験 (No.1166)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、治験薬概要書変更、緊急安全対策措置 (USM) に関するレター追加に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ 日本血液製剤機構の依頼による好酸球性多発血管炎性肉芽腫症における神経障害に対する GB-0998 の有効性、安全性を検討する多施設共同オープン試験 (No.1168)

審議概要：添付文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ◎ サノフィ株式会社の依頼による免疫性血栓性血小板減少性紫斑病患者を対象とした一次治療に血漿交換を用いないカプラシズマブの第Ⅲ相試験 (No.1169)

審議概要：安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、説明文書・同意文書変更に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

《治験終了報告》

以下の事項は報告されて了承された。

- ◎ 株式会社アイコン・ジャパン (治験国内管理人) の依頼による、成人の一次性免疫性血小板減少症患者を対象

として efgartigimod (ARGX-113) 10 mg/kg 静脈内投与の安全性及び有効性を評価する多施設共同非盲検長期第Ⅲ相試験 (No.1079)

- ◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による、中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験 (No.1084)
- ◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による EffisayilTM2: 汎発型膿胞性乾癬 (GPP) の既往がある患者を対象とした BI655130 (Spesolimab) の GPP フレアの再燃予防における有効性及び安全性をプラセボと比較する第Ⅱb相、多施設共同、ランダム化、並行群間比較、二重盲検、プラセボ対象、用量設定試験 (No.1097)

《治験に関する変更等》

以下の事項は報告されて了承された。

- ◎ 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験 (No.1046)
- ◎ エバステム株式会社の依頼による、EVA-001 の変形性膝関節症に対する第Ⅱ相探索的試験 (No.1085)
- ◎ アッヴィ合同会社の依頼による慢性片頭痛または反復性片頭痛を有する日本人被験者を対象として片頭痛予防のための atogepant 経口投与の長期安全性および忍容性を評価する、第Ⅲ相、多施設共同、非盲検、52 週にわたる継続投与試験 (No.1094)
- ◎ バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼によるアルツハイマー病患者を対象とした BIIB037 の第Ⅲb 相試験 (No.1096)
- ◎ 大正製薬株式会社の依頼による小児 2 型糖尿病患者を対象とした TS-071 (ルセオグリフロジン) の第Ⅲ相試験 (No.1109)
- ◎ ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル病を対象とした ACZ885 の第Ⅲ相試験 (No.1115)
- ◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による非糖尿病性腎臓病患者を対象とした異なる用量の BI 685509 を 20 週間経口投与したときの UACR 低下作用を検討するランダム化、(用量群内) 二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験 (No.1119)
- ◎ ファイザー株式会社の依頼による血友病 A 成人男性患者を対象とした PF-07055480 の第 3 相試験 (No.1120)
- ◎ 日本たばこ産業株式会社の依頼による JTE-051 第Ⅱ相臨床試験 (No.1123)
- ◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による Iclepertin の統合失調症患者を対象とした第Ⅲ相試験 (CONNEX-1) (No.1125)

- ◎ ノバルティスファーマ株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のない成人 aHUS 患者を対象とした LNP023 の第Ⅲ相試験 (No.1126)
- ◎ (治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象として belantamab mafodotin とポマリドミド及びデキサメタゾンとの併用療法を、ポマリドミドとボルテゾミド及びデキサメタゾンとの併用療法と比較検討する第Ⅲ相試験 (No.1127)
- ◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による高安動脈炎患者を対象としたウステキヌマブの第Ⅲ相多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験 (No.1132)
- ◎ バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象とした BIIB059 の第Ⅲ相試験 (No.1133)
- ◎ 大塚製薬株式会社の依頼による ASTX030 の第Ⅰ相試験 (No.1134)
- ◎ バイエル薬品株式会社の依頼による非糖尿病性慢性腎臓病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、第Ⅲ相試験 (No.1136)
- ◎ (治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 2 相無作為化、二重盲検試験 (No.1138)
- ◎ (治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 3 相非盲検試験 (No.1139)
- ◎ アストラゼネカ株式会社の依頼による水疱性類天疱瘡患者を対象としたベンラリズマブの第Ⅲ相国際共同試験 (No.1140)
- ◎ H. Lundbeck A/S 依頼による反復性群発痛患者を対象とした Eptinezumab の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相試験 (19386A) (No.1141)
- ◎ インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による原発性温式自己免疫性溶血性貧血患者を対象とした INCB050465 (Parsaclisib) の第 3 相試験 (No.1142)
- ◎ インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による再発／難治性濾胞性リンパ腫患者及び辺縁帯リンパ腫患者を対象とした INCMOR00208 の第 3 相試験 (No.1147)
- ◎ アレクシオンファーマ合同会社の依頼による成人皮膚筋炎患者を対象としたラブリズマブとプラセボとの比較第 2/3 相試験 (No.1148)

- ◎ (治験国内管理人)シミック株式会社の依頼による日本人のスチル病 (SJIA 及び AOSD) 患者を対象とした anakinra の第Ⅲ相試験 (No.1151)
- ◎ (治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD の依頼によるびまん性皮膚硬化型全身性強皮症患者を対象とした HZN-825 とプラセボとの比較 (No.1152)
- ◎ Biohaven Pharmaceuticals の依頼による片頭痛患者の予防療法を目的とした BHV-3000 (rimegepant) の第Ⅲ相試験 (No.1153)
- ◎ Biohaven Pharmaceuticals の依頼による片頭痛患者の急性期治療を目的とした BHV-3000 (rimegepant) の第Ⅱ /Ⅲ相試験 (No.1155)
- ◎ (治験国内管理人)PRA ヘルスサイエンス株式会社の依頼による日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした lonapegsomatropin の第 3 相試験 (No.1157)
- ◎ 大塚製薬株式会社の依頼による急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤 (QW 製剤) の第Ⅲ相試験 (No.1158)
- ◎ 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤 (QW 製剤) の長期投与試験 (No.1159)
- ◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による EffisayilTMON: 汎発型膿疱性乾癬 (GPP) 患者を対象とした spesolimab の安全性及び有効性を評価する非盲検、長期延長試験 (No.1160)
- ◎ 協和キリン株式会社の依頼による健康成人並びに全身性エリテマトーデス患者及び皮膚エリテマトーデス患者を対象とした KK4277 の第 I 相試験 (No.1162)
- ◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による Iclepertin の統合失調症患者を対象とした第Ⅲ相継続試験 (CONNEX-X) (No.1163)
- ◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による抗 CD38 モノクローナル抗体及びレナリドミドを含む 1~3 ラインの前治療歴がある再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象に、teclistamab 単剤療法と、ポマリドミド、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン (PVd) 又はカルフィルゾミブ及びデキサメタゾン (Kd) 併用療法を比較する第 3 相ランダム化試験 (No.1164)
- ◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による温式自己免疫性溶血性貧血の成人患者における M281 の有効性及び安全性：長期非盲検継続投与期間を含む多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照試験 (No.1165)
- ◎ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による自家幹細胞移植に非適応又は初回治療として自家幹細胞移植を予定

していない未治療の多発性骨髄腫患者を対象とした teclistamab とダラツムマブ皮下投与製剤及びレナリドミドの併用 (Tec-DR) とダラツムマブ皮下投与製剤, レナリドミド及びデキサメタゾンの併用 (DRd) を比較する第 3 相ランダム化試験 (No.1166)

◎ サノフィ株式会社の依頼による免疫性血栓性血小板減少性紫斑病患者を対象とした一次治療に血漿交換を用いないカプラシマブの第Ⅲ相試験 (No.1169)